

## 提 案 概 要

(北九州市立自転車貸出し施設 指定管理者)

団体名： 河内さくら公園愛護会

### 1 指定管理者としての適性について

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針
理念 サイクリングセンター利用者の健康促進に寄与する場として運営し、同時に地域社会や観光客とのつながりを深めることで、地域経済の活性化に貢献する。基本方針 利用者本位のサービス提供 地域の連携と貢献 持続可能な経営 多様なニーズへの対応 安全対策の徹底
(2) 安定的な人的基盤や財政基盤
近隣住民と連携して高齢者を含む人材の確保を行い地元とのつながりを強化する。今までは 6 人で支えていたサイクリングセンターだが、10 人体制で回す予定。ボランティア活動の場としてもすでに年 10 回以上行事が開催されサイクリングセンターの支援体制はできている。広報・集客で認知度を上げ自転車の貸し出しを年々増やし、更にイベントやその他地域に相応しいサービスの提供で自転車以外の多様な収益源の確保を行う。
(3) 実績や経験など
河内の道路サポーターや公園愛護会、地域のボランティア団体とともに、サイクリングセンター周辺のさまざまなイベント開催経験がある。また、既に職員の中にアウトドアインストラクターや定年庭園管理士等、本事業に必要な資格や経験も有しているものが在籍。支援母体となるキャリア教育研究会では、市内小中学校での活動は 11 年となり現在では年間 150 校の学校で開催している。夢河内 21 は地域の活動を 30 年以上行っている。

### 2 管理運営計画の適確性

<b>【有効性】に関する取組み</b>
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み
利用者の健康促進と観光振興を目的に、安全で快適な施設運営を行い、季節の定期イベントを導入し利用者を増やす。また、他の観光施設や地元コミュニティと連携し、地域全体での施設活用を推進する。近隣の小中学校には直接、広くは SNS や Web サイトでの広報活動を強化し、外国人も含めた観光客向けのプロモーションも行う。
(2) 利用者の満足度
利用者には河内貯水池の環境マップや季節の植物の観察マップを提供し、自転車でチェックポイントをめぐるオリエンテーリングや、歴史や自然についての学習体験プログラムも実施。自転車のオンライン予約できる仕組みをつくる。休館日、休館時期も無人貸し出しができる仕組みをつくる。

【効率性】に関する取組み
(1) 指定管理料及び収入
<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット予約システム等の導入により、人件費の削減及び利用者の利便性を高める仕組み作り。</li> <li>・イベントの定期開催等により利用者数を増加させ、市の利用料収入の増加に努める。</li> </ul>
(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性
<p>繁忙期閑散期のデータに基づき人員配置を行い、更に人件費を削減する。イベントや SNS を活用した情報発信・WEB サイトの整備等により利用者増を確保する。</p>

【適正性】に関する取組み
(1) 管理運営体制など
<p>施設管理には必ず責任者とその補助を配置し、責任者は指定管理業務仕様書の内容を熟知している者に限る。責任者不在時は、総括責任者と連絡が取れる体制を整える。事前予約システムにより利用者数を把握し、繁忙期には補助スタッフを増員して対応する。現職員の中で継続雇用を希望し、新体制に適応できるスタッフを雇用することで、円滑な運営を図る。</p>
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護方針を明確にし、職員に周知徹底する。収集・利用・管理方法を具体的に示し、プライバシー保護を徹底する。また、データへのアクセスは権限を持つ職員に限定する。防犯・防災対策として、防犯カメラや防犯灯の設置、避難経路や避難場所の表示、消火器の設置を行う。</li> </ul>
(3) 地域貢献・社会貢献
<p>地域住民と協力し、河内貯水池の魅力や歴史を発信する企画を提供。四季折々のイベントや体験プログラムで観光客の誘致を図り、収益を地域の環境整備に活用。さらに、地元の商店や飲食店と提携してサイクリスト向け観光ルートを設定し、地元製品の紹介や試食イベントを通じて地域経済の活性化に寄与する。また、地域住民が参加できるイベントやワークショップを定期的で開催し、地域の絆を深める。自治体や地域ボランティア団体と協力して、地域コミュニティの活性化にも努める。さらに、市内の小中学校と連携し、サイクリングや環境教育を通じた体験学習プログラムを提供し、次世代の環境意識や健康意識の向上を図る工夫をする。</p>

提案額（千円）

令和7年度	2,900千円
令和8年度	2,800千円
令和9年度	2,700千円
令和10年度	2,600千円
令和11年度	2,500千円

## 提案概要

(北九州市立自転車貸出し施設 指定管理者)

団体名： 株式会社ニップス

### 1 指定管理者としての適性について

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公募の目的</li> <li>2. 指定管理者としての心構え               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 設置目的の理解</li> <li>(2) 公共性の理解</li> <li>(3) 平等性の理解</li> </ol> </li> <li>3. 運営管理の考え方（基本方針）               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 利用者の利便性向上（簡単な貸出手続き）</li> <li>(2) 安全対策</li> <li>(3) 環境への配慮（地域の清掃活動）</li> <li>(4) 地域活性化（観光スポットの案内）</li> <li>(5) フィードバックの収集</li> <li>(6) 雇用の創出</li> <li>(7) 法令順守</li> <li>(8) 多様性</li> </ol> </li> </ol>
(2) 安定的な人的基盤や財政基盤
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人的基盤</li> <li>2. 財産基盤</li> </ol>
(3) 実績や経験など
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現状分析</li> <li>2. 目標設定</li> <li>3. 教育とトレーニング</li> <li>4. プロセスの整備</li> <li>5. 進捗管理</li> <li>6. コミュニケーション</li> <li>7. 目標の再評価</li> <li>8. 運営に関する資格</li> <li>9. 法令遵守</li> </ol>

### 2 管理運営計画の適確性

<b>【有効性】に関する取組み</b>
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運営管理の考え方（基本方針）</li> <li>2. 各年度及び利用者別比率</li> </ol>
(2) 利用者の満足度
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自転車の品質とメンテナンス</li> <li>2. スムーズな貸出し手続き</li> <li>3. 利用者サポート</li> <li>4. セルフモニタリング及び利用者等に対するアンケートの実施</li> <li>5. 要望・意見への対応手順</li> <li>6. 苦情への対応フロー</li> <li>7. デジタルコンテンツへの掲載</li> </ol>

【効率性】に関する取組み
(1) 指定管理料及び収入
1. 支出の内訳 2. 収入の提案 3. 収益の提案
(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性
1. 施設の管理運営に係る収支計画の内容及び積算根拠 2. 指定管理業務の適切な再委託

【適正性】に関する取組み
(1) 管理運営体制など
1. 施設の管理責任者、管理体制 2. 人員の配置 3. 職員研修計画
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
1. 個人情報保護に関する従業員への指導 2. 不正利用される事態に対する対応方法 3. 緊急時の連絡体制
(3) 地域貢献・社会貢献
1. 高齢者や障害者等の雇用促進 2. 独自の啓発活動 3. HPやSNSの活用

提案額（千円）

令和7年度	2,927千円(2,926,968円)
令和8年度	2,927千円(2,926,968円)
令和9年度	2,927千円(2,926,968円)
令和10年度	2,927千円(2,926,968円)
令和11年度	2,927千円(2,926,968円)

※提案概要は、提案書の内容を2枚程度（A4）にまとめてください。

# 提案概要

《様式9》

(北九州市立自転車貸出し施設 指定管理者)

団体名：一般社団法人まちはチームだ

## 1 指定管理者としての適性について

### (1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針

#### ★「上位概念・上位計画」について配慮

- ・ 地方自治法・建築基準法・消防法
- ・ 北九州市都市公園、霊園、駐車場等の設置及び管理に関する条例・同施行規則
- ・ 元気発信！北九州プラン
- ・ 都心集客アクションプラン

#### ★これまでの「縦割りの管理」から「施設の一体的管理」へ

- ・ 効果その1 従業員の意識改革
- ・ 効果その2 組織面・制度面からの対策
- ・ 効果その3 経営理念の浸透

#### ★基本方針

定常時の予算決定の遅さ 経営に関する不透明な会計 機会損失の放置 古い組織体制と価値観

- ・ 経営の可視化 / 情報の見える化 / 決定プロセスの見える化
- ・ 有事を意識し、バッファを持った経営方法の確立
- ・ 改善会議の開催、外部を含めた意見の聴取
- ・ 人事評価制度の確立 / 「人が宝」のコミュニケーションする組織へ
- ・ おもてなし教育、新人研修の確立、知見を受け継ぐ仕組みづくり

### (2) 安定的な人的基盤や財政基盤

#### 1) 人的基盤

指定管理業務に慣れたメンバーが多数在籍しています。既に指定管理事業を行っているため、経験豊富な事務メンバーがサポート。行政窓口担当者が管理者（担当課）との調整を行います。従業員数（70名）

#### 2) 財政基盤

収入は右肩上がりとなっています。観光事業などのおもてなし事業が好調となっています。これらで培ったスキルは、駐輪場における「おもてなし」に活用可能と考えています。

### (3) 実績や経験など

現「小倉城・小倉城庭園・勝山公園・あさの汐風公園」の現指定管理共同事業体の主管を担っています。また「創業支援施設 compass」の指定管理共同事業体の構成企業です。指定管理業務における当社の基本方針は、変わりゆく社会の中、社会的ニーズから施設の在り方を捉え直しその役割を構築する事です。経営に関しては、着実に黒字化に向けた運営、事業の再設計を行います。また、中長期として新たにまちづくりにチャレンジする人材の育成も行っています。これまで中小企業庁の賞や北九州SDGsアワードを受賞。多様な人材が在籍しており、施設管理のみならずマーケティング、企画広報も得意としています。

## 2 管理運営計画の適確性

### 【有効性】に関する取組み

#### (1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み

新たな施策として、入口に自動開閉ドアを設置し、営業機会を大幅に増やします。またアプリの導入で利用者の利便性を増やし利用者増を目指します。機械設備の導入でさらに無駄を無くします。

#### (2) 利用者の満足度



- 1) 施設の自動化で営業機会を大幅増
- 2) アプリで簡単予約
- 3) 海外の観光客にも言語対応
- 4) サイクリングを楽しめるプログラム
- 5) 周辺の情報
- 6) スタンプラリー
- 7) アンケートの取得

簡単な登録で始められるアプリを提供します。これにより利用者の満足を向上させる様々なサービスが受けられます。アンケートなどもこのアプリから取得可能にします。

### 【効率性】に関する取組み

#### (1) 指定管理料及び収入

施設を一体的、総合的に管理。業務効率を念頭にしたDX化を進め、デジタル技術を上手に活用することで、人が行うべき業務とシステムに任せられる業務と明確にし人にしかできない部分はしっかりと残します。無駄な経費の削減を行い、市の拠出する指定管理料を大幅に削減するレベルで進めます。

#### (2) 収支計画の妥当性及び実現可能性

指定管理の経験を踏まえ、期待値などによる過度な見込みとならないよう、妥当性に配慮した計画です。また支出計画は、各項目対し一定割合を上限とする支出計画とし、収入の変動に応じて金額を連動させる柔軟性のある収支計画を実行します。現指定管理としての経験、民間企業としての知見を大きく反映させ、これまで、多く存在していた大きな無駄を徹底的に排除し、健全経営を行っていきたくと自負いたしております。

### 【適正性】に関する取組み

#### (1) 管理運営体制など

従来の縦割り組織ではなく、全施設を横断的に管理できる体制を構築し、現場の情報共有、指揮命令系統の一元化を図り業務効率を高めます。また内部教育の設置によってスタッフの能力向上を図り、主体的に様々な業務に対応できる人材に育成し、柔軟かつ強固な組織で管理・運営を行います。

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

「公の施設」であり、北九州市民さらには利用者にとって、かけがえのない貴重な共通の財産であることから、常に平等かつ公正に利用できるよう安全で快適な管理運営をすると共に、新型コロナウイルス感染症における十分な対策を踏まえた「安全管理マニュアル」を作成。万一に備えた安全対策に努め、危機管理体制を構築することにより管理運営と予防保全の徹底を行います。

(3) 地域貢献・社会貢献

施設の管理運営において、特に地域住民を優先して雇用し、地域経済の活性化に貢献します。高齢者や障害者など、就労機会の少ない人々を積極的に採用し、多様な雇用機会を提供します。

清掃やメンテナンス業務においては、週ごとの定期的な巡回を行う現場スタッフを地元から採用し、地域住民の雇用機会を創出します。

提案額（千円）

令和7年度	2,927千円
令和8年度	2,927千円
令和9年度	2,927千円
令和10年度	2,927千円
令和11年度	2,927千円